

### 市長の市政運営について

伊藤勝美



〔質問〕市長選挙に関して、選挙結果の投票率、得票数についての見解を伺う。

〔答弁〕【市長】投票率は59・06%、得票数は9千807票であった。今後の市政運営に対する期待感のあらわれと受け止めている。

〔質問〕選挙戦で掲げた選挙公約に「刈田病院を核とした地域医療の充実に取り組む」とあるが、どのようなことなのか伺う。

〔答弁〕【市長】仙南医療圏において、刈田総合病院とみやぎ県南中核病院は、絶対に必要な病院である。

刈田病院が果たす役割を彰显させ、白石市民のみならず、仙南地

域住民の安心確保と地域包括ケアの充実を図るため、関係する方々との話し合いを重ねながら取り組んでいきたい。

〔質問〕本市から刈田病院への出資金・負担金・補助金が年ごとに増額傾向になっているが、見解を伺う。

〔答弁〕【市長】市民の命を守るためには、必要な病院である。

刈田病院では現在、一生懸命にさまざまな改革を進めているが、赤字があつた場合には、全力で病院を支えなければならぬと考えている。

〔質問〕所信表明で、「現在の白石市には、大きな課題が多数山積している」とのことだが、具体的にどのようなことなのか伺う。

〔答弁〕【市長】地域医療の充実、安心安全な地域づくり、教育や子育て環境の充実、まちの賑わいの創出、農業振興など、数えあげればきりがない。その原因は、人口減少問題が非常に大きく、すべての市政課題につながっているものと考えている。

#### ◎企業誘致について

〔質問〕企業誘致は、雇用や税収を確保し、将来にわたって安定的な市政運営を実現するためにも、市の重要施策の一つである。そこで、どのような手法を考えているのか伺う。

〔答弁〕【市長】熱意が一番大事と考える。そのため、さまざまな企業立地セミナーの活用や直接企業を訪問して、全力でトップセールスをかけていきたいと考えている。

#### 【その他の質問】

◎小学校のいじめ問題について

### 図書館機能の整備・充実等について

佐藤秀行



〔質問〕学習スペースを充実させた図書館を整備し、「市民が利用しやすい」ように図書館機能の充実を図るとしているが、今後どのように進めていくのか伺う。

〔答弁〕【市長】図書館の耐震性は確保され、適切なメンテナンスを行っている。蔵書していない本は、

県内の図書館から借りることのできる「相互貸借制度」も有効に活用している。

将来の施設整備については、市が保有する他の施設との連携を図りながら検討する必要があると考える。

今後、多くの市民の声を聞きながら、図書

館の運営に生かしていきたいと考える。

#### ◎「ブックスタート」事業の推進について

〔質問〕読書の習慣を幼いころから身に付けることが大切であると言われている。平成20年4月からブックスタート事業が開始され、親子のふれあい等を深める取り組みとして期待されている。

今後、より計画的に進めていくべきものであると考えるが、所見を伺う。

〔答弁〕【市長】保護者の方々へブックスタート用の絵本をプレゼントし、図書館読み聞かせボランティアや図書館職員により読み聞かせを行っており、本事業は、今後とも継続していく。

また、事業の拡大については、絵本の贈呈の機会を増やしていく。

ことが可能かどうかも含めて検討していく。◎小中高生「司書講座」の開催について

〔質問〕子どもたちの自主的な読書活動を充実させるためにも、小中高生が、友だちや家族に対して読書のすばらしさを伝え、本と人との結びつきを手助けするリーダーとして活躍することが必要と考える。

本市においても、司書講座の開催などを小中高生を対象に、長期の休み等を活用して取り組んでみてはどうか伺う。

〔答弁〕【教育長】定期的な司書講座を実施していくかについては、学校と情報交換を行いながら、今後検討していきたい。

また、職場体験などで効果的に図書館の仕事等を学ぶことができるので、あわせて検討していきたいと考えている。